



臨床研究に関する情報の公開

作成日:2021/10/15

研究課題名	免疫チェックポイント阻害薬投与における腎機能障害の発現状況、およびリスク因子の解析
研究の対象	2016年4月から2019年3月に免疫チェックポイント阻害薬(ICI)が投与された患者
研究目的・方法	<p>免疫チェックポイント阻害薬は幅広い適応を有し、がん細胞上のPD-L1(PD-L1=programmed cell deathligand1)およびPD-L2(PD-L2=programmed cell deathligand2)との結合を阻害することで、がん細胞による活性化T細胞の抑制を阻害し再活性化することでがん細胞の排除に至る薬剤です。ICI投与患者における薬剤性腎障害の発症率は約2%と報告されているものの、最近ではICIによる急性間質性腎炎が注目されています。腎障害の発症機序としては不明な点が多く、免疫異常に伴う自己抗体や腎臓の内因性抗原の関与や非ステロイド抗炎症薬やプロトンポンプ阻害剤などの併用薬による免疫寛容の破綻の関与が示唆されています。そこで、ICI使用中のがん患者に関して腎機能障害の発現頻度及びリスク因子の探索を行い、さらなる安全使用の実現を目標とします。</p> <p>研究期間:許可日~2025年3月</p>
研究に用いる試料・情報の種類	情報:電子カルテ
お問い合わせ先	<p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。</p> <p>照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先 研究責任者:公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院 薬剤部 上ノ山 和弥 530-8480 大阪市北区扇町二丁目4番20号 電話 06-6312-1221 FAX 06-6312-8867</p>